

ワークの実施	事前課題	特別な持ち物
○	×	×

後輩指導力（OJT 指導者）養成講座

～後輩指導・育成の基礎を身につける～

講座時間
10:00～16:30（1日間）

講師名
シックス・スターズコンサルティング コンサルタント 柄澤 百代 氏

対象
初めて後輩指導にあたる中堅社員、久しぶりに後輩指導に携わる方

ねらい
・新人～入社3年目程度の若手や中途採用者の指導・育成にあたる中堅社員に必要な OJT の基礎を身につけます。 ・不確実な時代、後輩が抱える期待や不安に寄り添う姿勢、信頼関係を築く日常コミュニケーション、指示～相談・報告の受け方、問題が起きた時の話し合いの進め方など、実習やケーススタディを通じ、実践的に学びます。 ・指導担当者と後輩双方のメンタルヘルスやキャリア形成に好影響となるよう進めます。

講座カリキュラム	
1. 私たちの役割と心構え Cさんの事例から考えてみよう (1) 指導する人の役割と心構え (2) 指導経験は将来のキャリア 2. OJT 指導のポイント (1) 自分を知り、後輩を知る（6 STAR 診断） ①自分の思考や行動特性、価値観 ②若手世代の特徴、能力を理解する ③中途採用者、年上の後輩の育成（意欲と不安） (2) 後輩へのリーダーシップを発揮しよう ①リーダーシップとは ②モチベーションの知識と理解 ③パワハラ・セクハラ等の知識と注意点 ④多様性を認める（価値観・外国籍・LGBT など） 3. 仕事の基本指導 (1) 事前準備 ①上司からの指示を受ける（指示内容の確認） ②担当分野の確認（指導内容、目標設定） ※（参考資料）社内で活用いただける、指導育成計画書やワークシートなどのご案内	(2) 具体的な指導 ①基本の指導方法 ②報連相/フィードバックの重要性（承認・ほめる・注意する・叱る） ③問題のある後輩への対処 (3) コミュニケーションの基本 ①傾聴力を磨く ②効果的な伝え方 ③コミュニケーションゲーム（演習） (4) 指導の実際（ロールプレイング・フィードバック） ①指示をする（業務指示） ②注意をする（仕事の納期遅れ） 4. ケーススタディ 【演習1】確認不足でミスの目立つ新人 【演習2】時間が守れない中途入社等の若手 【演習3】モチベーションが低下した年上の後輩 【演習4】現場業務で問題を抱える若手 指導現場での傾聴と指導 5. 自分も後輩も思いやる、心の健康の知識 (1) 心の健康とは (2) ストレスへの対処法